

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 23 日作成)

小委員会名	都市防災支援システム小委員会		主 査 名：濱本卓司 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋委員会 (海洋研究推進運営委員会)		委員長名：横内憲久 主 査 名：野口憲一
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>・設置目的：陸域の都市部に地震などの大災害が発生した場合に、海洋空間から支援可能な浮体式防災拠点の提案を行い、その機能と構造について検討する。</p> <p>・達成した成果を 2006 年度の日本建築学会大会海洋部門研究協議会における委員会報告と資料作成により公開する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：年度内はなし		
	主査：濱本卓司(武蔵工業大学), 幹事：遠藤龍司(職業能力開発総合大学校), 委員：新宮清(日本大学), 近藤一夫(広島大学), 福住忠弘(神戸大学), 中西三和(日本大学), 加村久哉(JFE 技研), 大塚清敏(大林組技研), 関洋之(梓設計), 高橋利恵(前橋工科大学), 矢代晴実(東京海上リスクコンサルタント), 藤田謙一(千代田化工 AT)		
設置 WG (WG 名:目的)	なし		
2006 年度予算	157,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kaiyo/s0/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 設置目的：陸域の都市部に地震などの大災害が発生した場合に、海洋空間から支援可能な浮体式防災拠点の提案を行い、その機能と構造について検討した。</p> <p>2. 達成した成果を 2006 年度の日本建築学会大会海洋部門研究協議会における委員会報告と資料作成により公開した。</p>
委員会活動の問題点・課題	1. 他の委員会との連携によるテーマの掘り下げが望まれる。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。